

問1 平清盛が武士として初めて就任した「太政大臣」とは、どのような役職ですか。

1. 朝廷の最高位の役職 2. 仏教の儀式をとりおこなう役職 3. 幕府を開くための役職 4. 地方の政治を監視する役職

問2 昔の税制度である「租」が、当時の国にとってどのような役割を果たしていたといえますか。

1. 国が使うお米を集めて財政を支える仕組み 2. 農民の土地を増やすための資金源 3. 外国との貿易で使うための布を集める仕組み 4. 農民に仕事を教えるための特別な制度

問3 奈良時代に、中国（唐）から日本へ招かれて仏教の教えを伝えた僧侶はだれでしょう。

1. 鑑真 2. 行基 3. 聖徳太子 4. 最澄

問4 平城京に都がつくられてから、都が京都に移されるまでの約80年間の時代を何とといいますか。

1. 飛鳥時代 2. 平安時代 3. 奈良時代 4. 鎌倉時代

問5 金属器のうち、銅鐸や銅ほこなどの青銅器は、当時どのような目的で使われたと考えられていますか。

1. 豊作を祈るため 2. 家を建てるため 3. 食べ物を煮るため 4. 衣服をぬうため

問6 古墳時代に、大和朝廷を率いていた王のことを何とよびますか。

1. 大王 2. 貴族 3. 将軍 4. 執権

問7 奈良時代に、多くの民衆の協力をあつめて大仏づくりに大きく貢献した僧侶はだれでしょう。

1. 聖徳太子 2. 行基 3. 最澄 4. 鑑真

問8 中国や朝鮮半島から日本に移り住み、新しい技術や文化を伝えた人々のことを何と呼びますか。

1. 遣隋使 2. 渡来人 3. 縄文人 4. 弥生人

問9 奈良時代の律令制度において、農民が収穫した稲の約3パーセントを国に納める税のことを何とといいますか。

1. 租 2. 庸 3. 調 4. 雑徭

問10 中臣鎌足とともに大化の改新を始めた中大兄皇子は、のちに何という天皇になりましたか。

1. 天智天皇 2. 推古天皇 3. 天武天皇 4. 聖武天皇

問11 推古天皇を助ける摂政となり、豪族の蘇我氏と協力して、天皇を中心とする新しい国づくりを進めようとした人物はだれですか。

1. 小野妹子 2. 中臣鎌足 3. 中大兄皇子 4. 聖徳太子

問12 平治の乱という戦いに勝ち、武士として初めて「太政大臣（だいじょうだいじん）」という高い位について政治の実権をにぎった人物はだれですか。

1. 足利尊氏 2. 源頼朝 3. 平清盛 4. 織田信長

問13 石を打ちかいてつくった石器で、旧石器時代に使われていたものは何ですか。

1. 打製石器 2. 磨製石器 3. 青銅器 4. 土器

問14 土地や用水をめぐるむらどうしの争いの中で、強い力をもつようになったむらの指導者のことを何と呼びますか。

1. 大名 2. 豪族 3. 武士 4. 貴族

問15 604年に定められた、政治を行う役人の心構えを示したきまりは何ですか。

1. 墾田永年私財法 2. 大宝律令 3. 冠位十二階 4. 十七条の憲法

問16 8世紀の初めに、今の奈良県につくられた新しい都の名前は何か。

1. 平安京 2. 長安 3. 鎌倉 4. 平城京

問17 藤原道長とともに、11世紀前半に藤原氏の最も栄えた時代を築いた、道長の子は誰ですか。

1. 頼通 2. 頼朝 3. 義満 4. 重盛

問18 古墳の内部にある、亡くなった人の遺体をほうむるための部屋を何とといいますか。

1. 埴輪 2. 竪穴住居 3. 堀 4. 石室

問19 平清盛が武士として初めて就任した、朝廷の最高位の役職は何ですか。

1. 関白 2. 征夷大将軍 3. 摂政 4. 太政大臣

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 1 朝廷の最高位の役職	太政大臣は朝廷における最も高い位の役職で、平清盛は武士の身分からこの地位にのぼりつめました。
問2	答え 1 国が使うお米を集めて財政を支える仕組み	「租」は農民が苦勞して育てた稲の収穫高から納められるものでした。当時の国は、集められた大量の稲を国家の財政を支える大切な資源として活用し、国としての仕組みを整えていました。
問3	答え 1 鑑真	鑑真は、当時の中国（唐）から、日本人々に仏教の正しい教えやルールを伝えるためにやってきました。何回もの危険な航海を乗り越えて日本にたどり着いたことでも有名です。
問4	答え 3 奈良時代	平城京に都がつくられてから、都が京都に移されるまでの約80年間の時代を奈良時代といいます。
問5	答え 1 豊作を祈るため	銅鐸や銅ほこなどの青銅器は、豊作を祈るための祭りなどで使われたと考えられています。
問6	答え 1 大王	古墳時代に大和朝廷をまとめていた王は「大王（おおきみ）」とよばれていました。
問7	答え 2 行基	行基は民衆から深く信頼されていた僧侶です。聖武天皇が奈良に大仏をつくろうとしたとき、行基が呼びかけたことで、多くの民衆が労働力として大仏づくりに参加しました。なお、鑑真は日本に正式な戒律を伝えるために中国から来日した人物です。
問8	答え 2 渡来人	中国や朝鮮半島から日本に移り住んだ人々は「渡来人」と呼ばれ、日本に様々な新しい技術や文化をもたらしました。
問9	答え 1 租	律令制度のもとで定められた「租」は、農民が収穫した稲の一部を国に納める基本的な税のことです。他の税には、布などを納める「調」や、都での労働を義務づける「庸」などがありましたが、収穫した稲を納めるものは「租」と呼ばれていました。
問10	答え 1 天智天皇	中大兄皇子は、大化の改新を始めたあと、のちに天智天皇となりました。
問11	答え 4 聖徳太子	推古天皇の摂政として、蘇我氏と協力しながら天皇中心の国づくりを目指した人物は聖徳太子です。
問12	答え 3 平清盛	平清盛は、平治の乱に勝利したあと、武士として初めて太政大臣になり政治の実権をにぎりました。
問13	答え 1 打製石器	石を打ちかいてつくった石器を打製石器と呼び、旧石器時代に使われていました。
問14	答え 2 豪族	土地や用水をめぐる争いを通じて、むらをまとめ、強い力をもつようになった指導者を豪族と呼びます。
問15	答え 4 十七条の憲法	604年に定められた、政治を行う役人の心構えを示したきまりを「十七条の憲法」といいます。
問16	答え 4 平城京	710年に奈良（当時の名前は平城）に移された都です。平安京はその後、京都（平安）に移された都であり、長安は中国の唐の都で、平城京をつくる際のモデルとされました。
問17	答え 1 頼通	藤原道長は、子の頼通とともに藤原氏の最も栄えた時代を築きました。
問18	答え 4 石室	古墳の内部にある、遺体をほうむるための部屋を石室といいます。この部屋には、鏡や剣、勾玉なども一緒に納められました。
問19	答え 4 太政大臣	平清盛は、武士として初めて朝廷の最高位である太政大臣に就任し、大きな権力をにぎりました。